



希望橋

教育目標 豊かな心をもち たくましく伸びる生徒

電話 0256-86-3007

朝の10分間で基礎を固める!「ドリルパーク」の活用

当校では、朝の活動時間（各月1週間程度）を利用して、学習ソフト「ドリルパーク」による基礎学力の向上に取り組んでいます。10分間という限られた時間ですが、生徒たちはタブレットを手に、一人一人の習熟度に応じた課題を選択し、集中して取り組んでいます。

今回は、当校が重点的に活用している3つのポイントをご紹介します。

1. 「AIドリル」で個別の苦手克服

AIドリルは、生徒一人一人の解答結果を分析し、間違えた問題やつまずきの原因に合わせて、次に解くべき問題を自動で提示してくれる機能です。「どこが分からないかが分からない」という状態を防ぎ、着実に「できる」を積み重ねることで、既習事項の確実な定着を図っています。

2. 「暗記・計算」で基礎体力を鍛える



英単語や漢字の暗記、数学の計算問題など、反復練習が必要な「基礎基本」の徹底を行っています。クイズ感覚で取り組めるため、集中力が続きやすく、学習のルーティン化（習慣化）に役立っています。

3. 「定期テスト対策ドリル」による実戦演習

定期テストが近づくと、出題範囲に合わせた対策ドリルに重点を置いています。これまでに習った内容を網羅的に復習することで、自分の理解が不十分な箇所を早期に発見し、家庭学習の指針としても活用されています。

【保護者の皆様へ】

デジタルドリルの良さは、間違えたその場で解説が確認でき、一人一人に最適な問題が提示される「個別最適化」にあります。朝の活動で自分の苦手分野を知ることは、効率的な家庭学習への第一歩です。お子様のタブレット端末を通じて、日々の学習の頑張りや進捗をぜひ一緒にご確認いただき、学習習慣の定着へのご協力を願いいたします。

【3年生】私立高校入試に向けて～面接練習を実施～

1月15日（木）の放課後、私立高校入試を控えた3年生の面接練習が始まりました。廊下で順番を待つ生徒たちの間には、ピンと張り詰めた空気が流れます。入室の所作一つひとつを確認し合う姿からは、これまでの準備の積み重ねが伺えました。

いざ面接が始まると、面接官役の教員を前に一変して引き締まった表情に。「なぜこの学校を選んだのか」「3年間で得たものは何か」。投げかけられる問い合わせに対し、時に緊張で言葉を詰まらせながらも、自分の想いを誠実に届けようとする一生懸命な姿が印象的でした。

終了後、ホッとした笑顔を見せる生徒や、自身の課題を書き留める真剣な後ろ姿に、この一日の大きな成長を感じました。本日も引き続き練習が行われます。全員が自信を持って本番に臨めるよう、学校全体で応援していきます。

【3年生の保護者の皆様へ】 いよいよ入試本番が近づいてまいりました。家庭でも緊張や不安を感じことがあるかと思いますが、学校では教職員一同、一丸となって生徒たちの背中を押してまいります。ご家庭におかれましては、体調管理への配慮とともに、温かい励ましをお願いいたします。

潟東樋口記念美術館にて「生徒作品展」を開催します

当校の生徒たちが美術の授業で心を込めて制作した「デザイン画」が、潟東樋口記念美術館に展示されることになりました。

各学年の豊かな感性と、これまでの学習の成果が詰まった作品が並びます。ぜひ会場へ足をお運びいただき、生徒たちの力作をご覧ください。

■ 展示スケジュール

学年によって展示期間が異なりますのでご注意ください。

対象学年	展示期間	休館日
3年生	1月24日(土)～2月5日(木)	1/26(月)、2/2(月)
1・2年生	2月7日(土)～2月15日(日)	2/9(月)、2/12(木)

■ 開館情報・観覧料

- ・ **開館時間：**9:00～16:00
- ・ **観覧料：**小学生・中学生は 土・日・祝日の観覧料(美術館・資料館)が無料 です。

【保護者の皆様へ：展示に関するお願い】

作品の展示を希望されない場合は、お手数ですが潟東中学校（担当：〇〇 電話番号：〇〇）までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

地域の美術館という素晴らしい環境で作品が展示されることは、生徒たちにとっても大きな励みとなります。冬のひととき、生徒たちの瑞々しい表現をぜひお楽しみください。